夕刊
磐城新聞
四月二日發行
（日曜祭日翌日休刊）

平町の公會堂と音響

ティ・ティ生

三

セービンの式に依ると、會堂の立積が大なる程、また吸收が小さい程反響の繼續時間は短かくなるのである。他の人の研究に依ると、この繼續時間は音の高さ强さ音色に依つて相違し、良好な會堂では半秒乃至一秒位であると

最も吸收性のある物質はフエルトである。然しこれは室の建築其者を堅牢ならしめる材料ではない。吸收性もまた共にこの利益もまり、且つ容易に得られるものあらば理想的で、かゝる建築材料の考案は未來の問題に屬する

聽衆もやはり音響の吸收に役立つ譯である。セービンの研究に依ると、一個の平均人間は假想的な完全吸收性物質（開いた窓）の〇・四四平方米と同じく音響エネルギーを吸收するのである。滿員の場合に成績が良くても、空席が多くなると不良になつたり、或は少人數の時に良成績でも滿員になると不良になつたりする。されば滿員に對して設計し聽衆の尠い時は、空席や廊下にカーテンを下す事に依り、室の體積を減ずると同時に吸收表面を多くしてこの困難を除く事が出來る。但し反響繼續時間を少なくするため、演臺と平行に天井の下に數條の針金を張る事があるが、あれは無効に近い

音樂の場合と演説の場合とに對しての考慮には幾分の相違がある。なほ彎曲した壁に依つて音樂が或る場所のみに强くなり、他の場所に弱くなり、音の强さの一樣な分布を妨げる事があつて、これもまた考ふべき問題となる

セービンは强い電氣火花を以て、模型の劇場に就き音波の分布を瞬間的に寫眞に撮つた。この寫眞は劇場の舞臺から出た一個の音波とその反射波との歴史を示して呉れる。直接の波が出てから〇・〇七秒後の狀況では直接波の外に弱い反響を惹き起す數個の反射波をも見る。それより更に〇・〇三秒後の狀況では、反射波の非常に複雜な群團を見るのである

ドイツのケルンや其他の古寺院にある低聲穹は、說敎、禮拜等の際に僧正が、聽衆に聞かないやう樂手に奏樂の命令を傳へるもので迴轉隋圓面といふのは隋圓形をその軸の周に廻轉して生ずる面で、これには二つの焦點があり、その一焦點より出た音はこの面に反射して、凡て他の焦點に集まるといふ特性がある。ロンドンのセント・ポール寺院には圓形の堂があり、其壁の近邊で、低聲を出すと周邊の如何なる部分でも聞こえ、音響が堂廊を一廻りして來るので有名である。然しこの種の建築は勿論特異なもので、私達の會堂は音を一樣に分布する事を理想とせねばならぬ（完）

悼小林芳郎翁

高久晩霞

○大人逝くと傳ふラヂヲの前に居てしばしを吾等耳疑へり
○誤りて大人を傳ひし去年の如亦かかれとぞあたに願ひし
○はろはろと幾ど訪はれし木兎莊に大人が土產今形見となりぬ
○備はれる高き氣品を大人に見しうべ司法界の大御所といふ
○優しさを人等慕ひしわが大人に大罪ひとを裁きし日ありと
○みづからは常宣らざりし大いなる大人が足あとを聞かまく惜しむ
○會ぶ毎に親しみの湧く大人なりしげに新聞も德を傳ふる
○惜しみ喫めばいまだ殘れる宇治玉露煎てては偲ぶ亡き主を

「明日香」發刊に就いて

―女流短歌愛好者に告ぐ―

島田忠夫

上

アララギ派の女流歌人として、久保田不二子、今井邦子の兩女史は、その作歌經歷の上でも斷然他の歌壇歌人の群を拔く堂々たる閨秀作家であるが、先頃今井邦子女史はアララギを脫會せられて、その門下に集る名流婦人や令孃、女流短歌の愛好者の爲めに、短歌雜誌を主宰せられる運ひに至つた。「明日香」が乃ちそれである

すでに、今井邦子女史の主宰せられてゐる「なぎの集會」は國民新聞社に於て數年に亘つて續行せられてゐるのであるが、今度「明日香」を刊行するにあたつては、女史にも深い決心があることと思はれる

○

吾が磐城の歌壇に於ても本紙「磐城新聞」が主として歌壇興隆の爲めに助力と寄與を惜しまれず、外に小山田滋氏新妻久滿夫氏が、ひたすら努力せられて來て今や大いに見るべきものがあり、その質量的には、かつて歴史的にもない位であつて、磐城歌壇の爲めに祝禰せねばならぬ。また、高久晩霞老の寄與も大いにあることであつて、やはり忘却してはなるまいと思ふ

懷古

窓黄雀

春の日
雨けぶる
窓のもと
ほの明き
机
心靜に
開く
源氏物語はも

こゝろ

佐藤とよ

…（小曲）…
苦しくも
生きんと思ふ
その刹那――
靑く殘れる三日月の
爪跡深く悲しけれ

途上阻雪

珠雲　小野務平

成堆三尺雪花飈
食走衣奔我自憐
膝六振威窮進退
客窓空望故郷天

學藝消息

◇野村吉司氏「童話時代」の主宰にして、童話作家として著名な氏は、四月上旬から半月位の豫定で鹿の湯に滯在する

4月3日――△聖德太子十七ヶ條憲法定めらる（推古帝一二）△秀吉小田原城包圍（天正一八）△日本橋石橋となる（明治四四）

4月4日――△藤原時平薨去（延喜九）△北條時宗の死（弘安七）△紙幣の私造を禁ず（明治四）△湯島聖堂復活竣工式擧行さる（昭和一〇）

講談　黄金魔刄

(114)　高桑義生作　樋口悅也畫

巷の狼（三）

『世の中だ。世間の奴等あ寄つてたかつて、俺をこんなすたれ者にした。奴等は惡黨だ。大騙者だ』

彼は滿腔の憤りをたゝきつけるやうに叫ぶのであつた

『奴等俺を食へなくした。食へなくなりやあ是非もねえ。可愛い娘をたゝき賣つた。それで親子が命をつないだ。それからどうだ。奴等あ女房まで奪りやがつた

何をされても、どうする事も出來ねえ俺達だ。御理無御尤もだ。それでどゝの詰りは飢ゑ死ぬか、首をくゝるか、暗い處へつながれるか、――俺一人ぢやねえ。世の中には、俺と同じ目に遭つてゐる人間が、どれだけゐるか分からねえのだ。誰の罪だ。誰の所業だ。考へて見てくれ。お上を怨むのは俺一人ぢやねえぞッ』

男の顔に血が流れてゐた

物凄い形相だつた。世を呪ひ、人を呪ふ惡鬼羅刹の姿だつた

誰も、もう何ともいはなかつた

『おい爺さん……』

と止め手に入つたいなせな兄哥はいふ

『もういゝ。話はわかつた。お前の言ふのは尤もだ。時節だ。世の中はきつと變るのだ』

男は兄哥の顔をながめた

『お前さんは、誰だい？』

『誰でもねえが、俺は噓をいはねえ』

兄哥は懷から財布を取出し、乞食風男に近く體をかゞめて

『少ねえが、何かの役にたてゝくれ。相見たがひだ。いゝか、役人など來るとうるせえ』

と小聲で、そして

『持合せのはしただが、褒治代だ』

切れの長い兄いの眼が意味深長に無言で語つた。その乞食風はうなづいた。涙がこぼれた。彼は財布を押し頂いた

それから、子供の方に寄つて行つた

見物人は囁き合つた

『いゝ兄哥ぢやねえか』

年は若いが恐れ入つた仕方ぢやねえか』

『まつたくだ。當節の目明しなぞには見られねえ、血も涙もある取りなしだ』

乞食男は立ち上つた。が群集は一人として立去る者はない。彼等は兄に格別の好奇心をひかれたのだ

兄哥は饅頭屋から饅頭を買つて子供に與へた。子供はいそ〱として

『小父ちやん、有難う』

飛ぶやうにして歸つて行く

兄哥も立ち去つた。そのあとから、お高祖頭巾の女が歩いて行く。やはり群集にまじつて、先刻からの事件を見てゐたものでらう。そして兄いのあとをつけるものらしい。何ともいへないいゝ姿だ。微妙な芳香があたりに馥郁として漂つた

剃刀藤兵衛はじッと見送つた。小首を傾け腕を組んで思案した。が、やがて決斷がついたのだらう、急に生き返つたやうな元氣でぐッと裾をまくると、足早に、お高祖頭巾の女のあとを追ふ

安治川の立場で、沖仲仕を相手に大怪我をして以來絕えて久しい藤兵衛である

ちら〱雪が風にまぎれた

大寒、小寒……

と頬を眞赤にした子供が小鳥のやうに飛んで行く夕まぐれ

濱町河岸から、兩國濱小路――ふだんでも人足が多い、まして織るやうな時分だつた

藤兵衛はふいと女の姿を見失つた。しまつた――と思つた。多分人込みにまぎれこんだのだらう。が、もう一人の兄いは、やつぱりぶら〱歩いて行くのだつた

吸入用酸素　純度99%
度量衡
モノサシ　マス　ハカリ
計量器
体温器　寒暖計
◎秤ノ取緒・垂・糸・修復致シマス
關内藥局
電話四〇番

移轉御披露
自轉車買ふなら（フタバ）へ行けと言はれ絕大な御引立を蒙りました事を深く感謝致します舊店舖は狹隘且つ道路は狹く交通に支障ある爲め其筋より再三注意を受けつゝあり御客樣にも危險と思ひ左記へ移轉致しました就而移轉披露の爲め思ひ切つた安賣を斷行致しますドーゾ倍舊の御愛顧と御引立を偏に御願ひ申上ます
フタバ商會
平町新川町郵便局前　谷屋呉服店隣り

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社石油特約店
關彰商店平支店
電話六一番
本店　水戶線下館驛前（電話五五・三三九番）
支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話六五三・八二四）
常磐線關本驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）
久慈濱支店（電話一三七番）
海上給油及油槽所（大津、平潟、小名濱、江名濱）
營業種目
輕油、揮發油、モビール油、重油、マシン油、機械油類、植物油、胡麻油、コールタール、カーバイト、石炭、コークス、ストーブ

各種　恩給年金の立替
一軍人恩給
一文官恩給
一鐵道年金
右低利ニテ立替ノ求ニ應ズ。
石城郡植田町字本町二六
押田憲一事業部
平町古鍛冶町九〇
平町出張所
電話一九〇番

奉祝廣告祭
縣社子鍬倉稻荷神社假裝行列大會
一四月十七日（宵祭）參加店主參列幸運隆盛祈願式箱札進呈
一四月十八日（渡御祭）廣告假裝行列町內行進の上審査會を縣社境內に於て行ふ
一賞品　一等榮譽ある平町長優勝旗並に賞金拾圓副賞付二等以下十位迄高級品を進呈參加者には中食付記念品進呈
時間行列行進順序、審査員賞品其他、追て詳報す奮つて御參加を乞ふ
主催　いはき新報社　高木喬
後援　平町役場　縣社子鍬倉神社　平各新聞社

內臟外科一般
外科花柳病科（入院隨意）
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

1936
御入學・御進學
美事なファイン・プレー
―をなされた御愛兒樣へ!!
小店にては聊か右御祝と日頃の御愛顧に酬ゆる爲左記の通り奉仕特賣致します。記念として何卒御用命の程伏して御願ひ申上ます。
流行と實用とを兼ねた
責任保證附　腕時計
定價　金七圓五十錢ヨリ（ゴム又は皮バンド附）
萬年筆　定價　八十錢ヨリ
ビクター・コロンビア　ポリドール
特約店　金光堂時計店
平町五丁目

生徒募集
希望に燃ゆよ!!
佑賢は待てり!!
磐城佑賢學舍
電話九三番
◇教授訓練の徹底
◇授業料の低廉
◇獎學金の給與
◇主要學時間數の增加
◇受驗本位相互研究會
○中堅國民は佑賢中等科より
○受驗難關突破は佑賢專修科より
○新學年より學舍長令息東京帝大法學士大和田忠良氏就任
迷はず一路佑賢へ！

御入學近づく！
三月二十三日より四月二日まで
新入學と御進級の御祝として通學服一着又はマント一枚お買上の方へ……もれなく……粗品進呈…
男子部（サージセル服二、六〇ゟ　防水マント〇、九〇ゟ）（小倉服〇、九〇ゟ　防水マント〇、九〇ゟ）
女子部（スカート〇、五〇ゟ　防水マント〇、九〇ゟ）（水兵服一、六〇ゟ）
外に…春物洋服、レンコート各種取揃へました。
信用堂洋服店
平町三丁目　電話六一三番

高久病院
平町田町（電話五三一番）
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽淸
藥劑士　佐竹菊雄
內科　小兒科　外科　花柳病科　耳鼻咽喉科　レントゲン科

吉田眼科醫院
醫學士　吉田久雄
平町紺屋町　電話六八番

例年より少し遲れて 滿開は廿日過ぎ頃か
氣象要素相關々係調べ

寒波と櫻の

例年櫻の序奏をなす招魂祭をあと一週間の目睫に迫つた今日卯月にあるまじき寒波は依然として低迷し、明日の旗日も散策はどうあるか、前日曜のそれに引きかへ殆ど如月前後へ逆轉のかたちである。處で今年の花は？當然起つて來る春待つ人の關心事ではある。その道の人は『去年より四日位遲れるだらう』と次の樣に語つた、因に昨年の花暦を語ると

十日、招魂祭、六時よりときわにて日刊記者觀櫻會
十一日、夜半の雨に洗はれて櫻俄かに咲き出づ
十四日、公園にて午後一時より平消防組園遊會、谷口にて土木大會宴會
十七日、磐炭役付觀櫻會
十八日、縣社祭典
十九日、平署管內聯合消防檢閱
廿二日、湯殿山にて敎育關係者懇親會

とあつて滿開は十七、八頃であつた

◇……測候關係では平公園の櫻の開花並に滿開期日に就て纒まつた記錄がない爲めに氣象要素との相關々係を見出す事が出來ないが、郡內の某所で記錄したものにて相關々係を調査した所甚だ結果が良いので其の計算式で過去六ケ年の實測滿開日と豫想滿開日を檢討したるに最大誤差は僅に三日で平均一、三日であるから右の計算で豫想して充分役に立つと思ふ、此の豫想も早くすれば便宜ではあるが相關々係數が餘り少い樣では何等の効果を收めぬ爲めに四月一日に豫想する事にした、其の結果當年は昨年より四日位滿開が遲れる見込みで尙櫻の開花期間は平均六日位であるが本年は幾分延る模樣である

有難き勅語を拜し あす教育記念日擧式
第一校に約八百名參集

明三日は郡下小學校敎員の敎育記念日に當るので郡下の敎員約八百は午前十時から平第一校に參集、記念式を擧行する

右は一昨九年四月三日天皇陛下が親しく全國小學校敎員代表者を御親閱而して特に小學敎育者に對し勅語を賜はつた日で郡下の該敎育者は協議してこの日を敎育記念日と定め昨十年より同日に記念式を擧げ敎育報國を祈つてゐるもので當日は開式、國歌合唱敎育に關する勅語並に小學校敎員に賜りたる勅語奉讀、敎育歌合唱、宮城遙拜、萬歲三唱の順序で式を進め、元官立東京盲學校長秋葉馬治氏の講演あり式を閉ぢる筈であると

豊間回春園新築
郡內各炭礦の寄附金で 年內中に完成

縣衞生課では結核撲滅のため豊間村に設置しある結核患者療養の回春園を現在の貧弱な建物より理想的なものに建てかへるべく昭和十年と十一年の豫算編成當時二回に亘りこれが工費約一萬圓を要求したが知事の査定により縣財政困難なる今日當分留保の外なしとされ遂に實現するに至らないのでこれを深く遺憾とした土屋衞生課長は黑ダイヤ景氣の潮に乘りつゝある地方炭礦方面の助力を得て、この問題を解決せんと磐城、入山、古河の三大炭礦を始め郡內の各炭礦に對し助力方を交渉したところ關係者何れもこの申出を快諾改築計劃に對し相當の寄附をなすことを承諾、その金額は六千圓に達するに至つたので同課ではこれを以て先づ八疊六間の日本間式理想的病舍一棟を新築することに決定既に諸準備を終了した、この病舍が完成後現病舍を取り壞し今後更に一萬圓の縣費支出により全病舍を改築擴張する豫定で寄附による病舍は年內中に完成する筈で關係方面から大いに期待されるものあり土屋課長の勞を多とされてゐる、なほ同園に收容してゐる現患者數は約五十名である

俵當り十錢高
昨日の俵米共販成績

石城販聯の俵米定期共販は昨一日行はれた出荷は依然肥料購入季を控へて千百二十四俵と云ふ多量、相場左の如く高十一圓四十七錢、安十一圓二十四錢前回に比し政府買上米等の關係から平均十錢高を示した

平一一、四〇、鹿島一一、四七 草野信用一一、三〇 大野一一、三六 勿來一一、二六、小川一一、二七 平窪一一、二八 飯野一一、三七 同モチ米一〇、〇一 神谷一一、三六 高久一一、二四 泉一一、二四 夏井一一、二〇 草野農會一一、三六、平二號一一、三〇

地方炭界依然明朗 一日約百車の增加
去月中の山元發送統計

最近の常磐炭界は常に減少續きの省用迄若干の增加を示し曾てなき活況を呈し來つたが去月二十一日以降三十一日迄の山元發送高は

營業用五、四七九車 六六、一二二廽 省用一、八二九車 二四、五五三廽 合計七、三〇八車 九〇、六七五廽

で前年同期に比し

營業用（增差）八八九車 九、二三七廽 省用（減差）三二〇車 一、五八六廽

で差引五百六十九車千六百五十一廽の增であるが、同月分合計

營業用一五、七九七車 一九〇、七七五廽 省用五、四七八車 七一、三七九廽 合計二一、二七五車 二六一、一五四廽

は前年同月に比し

（增差）營業用二、八七八車 二八、八五一廽 省用八六車 五、〇三四廽 合計二、九六四車 三三、八八五廽

即ち一日平均約百車近い飛躍的增加となつて居る

磐卒二君山梨高工入學

磐中卒業 左記二君は山梨高工頭書各科入試に合格入學を許された

機械工學科—下山田定巳（三五、錦） 土木工學科—志賀進（三五、小名濱）

錦小學校增築延期

錦村では工費三萬三千圓を投じ十一年度に於て小學校六敎室を增築する筈であつたが昭和人絹の大火で二千名も解傭となつたので模樣替となり同會社の復興方針の決定次第近く具體策を協議する事になつた

磐城地方の—樹に關する傳說
磐城民俗硏究同志會

（五） 其の他

○齒形の栗 双葉郡大野大堀の共同墓地に栗の古木あり、直經五尺樹齡五百年許り。秋每に熟する實の何れにも一つづゝの齒の形がある。昔この里に『あき』と呼ぶ十ばかりの少女が居り半年程病んで病革つた時生栗が食べたいと言つた。初夏の頃なので親は探しあぐねたが、遂にある栗の木の下で埋つて居る實一つを見出した。喜んで子に與へると少女は嬉しさうにしてかみつき齒をあてたまゝ死んだ。母は骸と共にそれをも棺に收めたが、後發芽して現在のやうな樹になつた苗木を取つて他に植ゑてもそれには齒形の實は生せぬといふ

○蛇体の松 双葉郡廣野の海岸に在る双肢の老松は恰も二龍がからまり合つた形である。枝を伐れば血が出るといふ。この附近の畑の野菜などには女の髮の毛の如きものがまつはつて何を作つても育たない。昔慶長の頃、廣野に興吉といふ百姓が居り、お松といふ十六歲の娘があつた。或時參覲より歸る殿樣が興吉の家で休んだことがあつたが、その折彼女を侍女にしようと强ひて伴ひ歸つたが少女は父母の許に歸りたがつて殿樣の仰せに從はない。到頭漁師の船にのせられて龍神ケ淵に捨てられた。父母にあひたさの餘り松の一念は凝つて鄕里の濱まで泳ぎ着かしめたがその時は力盡きたか既に女面蛇体の死骸であつた。親達はいたく嘆いてこれを葬り娘の名に因んで松を植えた。その松が今の松なので祈れば靈驗があると謂ふ。蛇体について居た貝はその家に保存されて今に生きて居るといふことである

○小人神社の松 玉川村東野小人神社の庭掃除をしてゐる老爺があつたが、た前は忠實で感心な者故これを與へやうとて一つの箱を與へて立去らうとした一老人があつた。爺は老人にすがり留めやうとしたら何時か大木に變じてしまつた。老爺は大木にしがみついて死んだまゝ離れず近くの町の人が見付けて離さうとしたが叶はず仕方なく木を削取つて埋めた

○此等の外、英吉利の黑船が纜を繫いだ大津の梅。錦の狐の化けた木、泉、湯本等の亡靈が宿り祟ある木等、隨分の數に上る （完）

戀の船方、夢破らる
久の濱海岸で捕はれ 兩名共逆もどり

親のきめた花嫁をさらりと棄てゝ馴染の藝妓と戀の道行きをした江名町中の作船方吉田政太郎（三〇）と相手の同町北町藝妓置屋山口屋事志賀チヨノ方抱藝妓福岡縣生れ柴事山本敏子（二三）の兩名は豊間海岸傳ひに双葉郡久の濱海岸を昨夜十一時頃徘徊中追跡のものに捕はれ僅か二晩で甘い戀の夢が破れて逆もどり

浮かれ人妻
女給に憧れ家出

相馬郡中村町淸水淸水忠助內妻同郡飯豊村生れ鈴內シフ（二七）は數日前夫の留守中無斷家出、平町方面で女給をするらしいからと三日平署に搜索願

工事場から 青年の家出

伊達郡小綱村字芹の澤萬四郎長男農佐藤政雄（二六）は同郡明治村道路救濟工事の監督に從事中去月六日工事場から突然行方を晦し內郷村の弟宅に立寄つた迄は判つたので萬四郎から

青年學校縣費補助

縣では靑年學校臨時設備費補助として六十校に對し一校二百圓宛計一萬二千圓の縣費補助を交付したが本郡關係の分左の如し

渡邊 上遠野、錦 大浦 小川

・・・・中堅農民入所式 石城中堅農民講習入所式は來る十一日午前九時から平園体事務所に擧行する、講習生は約百名

廣告圖案展と講演

平廣告硏究會主催ポスター展覽會は三、四兩日午前九時より午後八時までマルトモホールにて開催するが入場無料、日本代表作品及各國作品其外廣告資料多數出品あり、兩日とも午後六時から奧山儀八郎氏の『廣告の話小廣告の作り方』に關する講話あると

・・・・苗代改善講演會 玉川村の苗代改善講演會は今二日午前十時から同村小學校に開いた、講師は郡駐在吉成技手

子供可愛いさの餘り
板の間稼ぎ涙の陳述

內郷村大字宮字峯根五四坑夫木田幸吉妻ヨシ（三三）假名—は既報の如く昨年六月以來前後十數回に亘り同村炭礦浴場板の間專門に荒した事發覺平署に檢擧されたが同署の取調に對し

亭主は大酒呑みでろくに仕事もせぬのに長女アサ子（一〇）を頭に四人の子供があつてその日／＼の暮しも樂でなく、子供に何か溫いものを買つてやりたいばつかりに……

と涙の陳述、近く送檢される

マネキン種に手付金詐取
狡い外交員檢擧

小名濱町明神町三四カフエー浮世事鈴木秀太郎方へ昨年十二月二十日訪れた名古屋市東區本通町一丁目キングエビス、キング果汁、ジンジャ液製造、東海化學硏究所外交員星村謙一（三五）がクリスマスにマネキン二人をよこす外食料液シャップ四打を後日送るからと手付金六圓を詐取した事發覺、平署に檢擧された

茨城に高飛
竊盜嫌疑少年捕る

內郷村高坂字中町一三農甚吉二男鈴木二男（一九）假名—は竊盜の嫌疑で手配中行方を晦したので平署で搜査中茨城縣礒原町木皿に居住する一夫の義兄瀧田修一方に潛伏してゐる事判明・松原署に捕はれた旨平署に通知あつた

手長酌婦

湯本町三函料理業大谷銀治方抱酌婦松浦マサノ（二二）は昨一日午後二時頃同僚酌婦歌川シゲル（三五）の腕時計（價格十二圓）を竊取した事發覺平署に檢擧

石で毆る
亂暴男檢擧

內郷村大字宮字宮澤運搬夫野崎嘉雄（二七）は去月四日夜十時頃磐炭專用電車內で些細な事から同村御厩字久世原大谷金松（二七）を鐵拳で毆つた上降車してから今度は石で同人の後頭部を毆りつけ全治三週間の傷害を與へた事發覺、一日平署に檢擧された

・・詐欺 好間村北好間平炭礦坑夫伊藤淸七（三三）は昨年十二月頃相馬郡中村町兎問屋伊藤一郎から兎を買つてやると三十圓を借り受け其後十圓分丈けしか送らぬので一郎から訴へられ平署の取調べを受けた

天氣豫報 小名濱測候所觀測

今晚は北東の風曇後雨
明日は北東の風雨後曇

末恐しい少年達
濱の湯屋等を荒した 少年竊盜團檢擧さる

豊間村大字豊間漁夫氏家久良二（一七）同村下町竹原武（一七）同村端山正三（一七）同村桝町英三（一八）—（何れも假名）は去る二十日夜共謀して漁業常陸屋方へ忍び込み漁船用ロップ（價格二十圓）を竊取これを同村の鮮人古物商に賣り飛ばした外數件の盜みを働き平署に檢擧久良二は昨年十二月以降同村湯屋業鈴木猪之助方脱衣場より前後六回に亘り現金五十餘圓を盜んだ事自白した

平署 大谷刑事

平署刑事大谷次男氏は昨年十一月以來盲腸病で療養中昨今餘病併發重態にあつたが昨一日午後九時自宅で逝去した、享年三十二、今二日午後五時から告別式を行ひ茶毘に附した

氏は双葉郡龍田村井出生れ昭和二年十二月本縣巡查を拜命して同署に勤務七年一月以來刑事として敏腕を揮ひ將來を囑望されてゐた妻の美幸（二四）さんの間に二男一女がある

お披露目

そろ／＼花が近づいたので各藝者屋共綺麗どころの掘出しに懸命であるが久本では最近某方面より自信あるのを輸入し『久奴』と名のらせて昨晚からデヴュー

三日（小名濱測候所調査）
日出 五、二二 月出後 二、四七
日沒 六、〇〇 月沒前 三、〇九
滿潮 前二、一五 後一、三五 干潮 前八、二〇 後八、二五

四日
日出 五、二〇 月出後 三、四三
日沒 六、〇一 月沒前 三、三六
滿潮 前二、四〇 後二、三〇 干潮 前八、五五 後九、〇〇

舊三月十二日 新四月三日 金曜 乙卯 友引 建 亢宿

諸判定應需 東京市本鄕區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白 一家圓滿內外親交を旨とすべき日飲食注意▲二黑 氣のみ焦りて捗らずしからぬ日交渉は大敗す▲三碧 勇奮は出世の緖となる誠實に勵まるべき日▲四綠 勤けば勤く程深みに嵌入る日注意すべし▲五黃 四圍の形勢は宜しき樣なれど賴むに足らず▲六白 早合點は意外の間違ひを起す事あり注意▲七赤 ご息は一時の間に合せに過ぎず堅實を要す▲八白 一時に千金を得んとせず一兩を欲む用意吉▲九紫 良果を結ぶの意あれど人のじやまを防ぐべし

舊三月十三日 新四月四日 土曜 丙辰 先負 除 氐宿

▲一白 萬事さてつた生じ易く緣うすき日起業開店凶▲二黑 乘氣になれば首尾全からざる事あり退守吉▲三碧 計劃の順調に捗らぬ日焦りて窮境に落入る▲四綠 無理難題の起り易き日內外の親和を吉とす▲五黃 自尊心のみ强くして敬遠せらるゝが如き日▲六白 頭をもたげてのび行く日力を注げば功を奏す▲七赤 策士策にたふるゝの恐れあり只努力あるのみ▲八白 損得づくにて事を企てず實意を以て立てよ▲九紫 既定の業務に專念すれば繁榮を呈すべき日

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井坂醫院 平町田町（元合津醫院跡） 電話五五九番

耳鼻咽喉科專門
平町田町（電六九一）
病室完備 自炊ノ便アリ
山內醫院 醫學士 山內亨吉

流行ノ下駄ト草履ハ ドコヨリ安イ
南町 三井ハキモノ店 電話一八一番
（小僧さん入用）